



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 オリジン電気株式会社
コード番号 6513 URL <http://www.origin.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柏木 俊雄

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 山本 誠司

TEL 03-3983-1192

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,834	△17.6	46	△95.7	19	△98.0	△242	—
23年3月期第2四半期	16,782	47.4	1,082	—	995	—	684	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △219百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 425百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△7.27	—
23年3月期第2四半期	20.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	34,881	15,828	39.5	412.58
23年3月期	36,016	16,443	39.3	424.71

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,763百万円 23年3月期 14,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	3.00	4.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△3.7	1,200	△31.6	1,200	△28.3	700	△26.6	20.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	33,499,931 株	23年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	141,490 株	23年3月期	140,518 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	33,358,815 株	23年3月期2Q	33,366,821 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の影響による厳しい状況から徐々に回復し企業業績の改善の傾向は見られましたが、電力使用制限の影響や欧州の債務問題、米国景気減速への懸念等を背景とした円高の進行など世界的な景気停滞不安の影響もあり、先行き不透明な展開となりました。

その中で当第2四半期連結累計期間の売上高は138億3千4百万円（前年同期比17.6%減）、営業利益は4千6百万円（前年同期比95.7%減）、経常利益は1千9百万円（前年同期比98.0%減）、四半期純損失は2億4千2百万円（前年同期は6億8千4百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同期比17.8%減の56億5千1百万円（総売上高の40.8%）となりました。

製品別の内訳は電源機器で、スマートフォン等の需要増により液晶製造装置向け等の高電圧電源販売は伸長しましたが、通信用電源は、東日本大震災における被災設備の復旧により新設計画が大幅に遅れた影響で電源装置販売は低迷し、売上高は前年同期比23.6%減の36億7千万円となりました。

半導体デバイスは環境対応車両向パワーデバイス、ソーラー関連向モジュール、デジタルカメラ向ダイオードは堅調に推移しましたが、海外市場向産業機器に減速感が見られ、売上高は前年同期比4.1%減の19億8千万円となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同期比26.5%減の32億3千5百万円（総売上高の23.4%）となりました。

製品別の内訳は精密機構部品で、ATMなどの金融機器関連向け製品が新興国需要の増加により好調に推移したものの、主力である事務機市場においては円高の影響により、売上高は前年同期比7.4%減の17億9千7百万円（総売上高の13.0%）となりました。

システム機器は、接合関連は自動車業界や光・通信業界の伸長によりほぼ計画通り推移したものの、光ディスク関連の計画中止、MDB関連装置が震災の影響などにより計画見直しで低迷した結果、売上高は前年同期比41.6%減の14億3千8百万円となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同期比10.2%減の49億4千6百万円（総売上高の35.8%）となりました。

第2四半期は震災による部材調達難の問題はほぼ解消され、国内外において主力である自動車関連分野をはじめ、デジタルカメラ・パーソナルコンピュータ関連における生産も回復基調となり、売上は堅調に推移いたしました。一方、携帯電話関連では、スマートフォンへの移行による塗装部品減の影響等により低調な売上状況となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間末の総資産は、348億8千1百万円となり、前連結会計年度末より11億3千4百万円減少いたしました。これは主に、たな卸資産が7億6千4百万円増加しましたが、売上債権が17億3百万円、投資有価証券が1億5千1百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、190億5千3百万円となり、前連結会計年度末より5億1千8百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金が2億2千3百万円、長期借入金が3億円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。なお、当該業績予想の修正の詳細につきましては同日発表の「平成24年3月期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

退職給付引当金

当社は、平成23年4月1日に適格退職年金制度から規約型確定給付企業年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)を適用しております。

これにより退職給付債務が減少し、過去勤務債務(87百万円)が発生しております。

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,505	4,100
受取手形及び売掛金	11,451	9,747
商品及び製品	1,420	1,485
仕掛品	3,233	3,716
原材料及び貯蔵品	1,799	2,016
繰延税金資産	299	336
その他	121	236
貸倒引当金	146	140
流動資産合計	22,685	21,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,080	3,009
機械装置及び運搬具(純額)	1,239	1,104
土地	4,372	4,429
その他(純額)	500	481
有形固定資産合計	9,192	9,025
無形固定資産		
のれん	-	282
その他	1,080	1,037
無形固定資産合計	1,080	1,319
投資その他の資産		
投資有価証券	2,536	2,385
繰延税金資産	128	254
その他	456	462
貸倒引当金	64	64
投資その他の資産合計	3,057	3,037
固定資産合計	13,330	13,381
資産合計	36,016	34,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,605	6,549
短期借入金	2,508	3,004
1年内返済予定の長期借入金	600	600
未払法人税等	97	72
賞与引当金	603	595
役員賞与引当金	17	-
その他	2,023	1,617
流動負債合計	12,455	12,439
固定負債		
長期借入金	850	550
繰延税金負債	59	15
退職給付引当金	6,021	5,797
負ののれん	64	48
その他	121	202
固定負債合計	7,117	6,614
負債合計	19,572	19,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,455	3,455
利益剰余金	4,876	4,530
自己株式	80	80
株主資本合計	14,355	14,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	400	304
為替換算調整勘定	587	549
その他の包括利益累計額合計	186	244
少数株主持分	2,275	2,065
純資産合計	16,443	15,828
負債純資産合計	36,016	34,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	16,782	13,834
売上原価	12,872	11,000
売上総利益	3,910	2,833
販売費及び一般管理費	2,827	2,786
営業利益	1,082	46
営業外収益		
受取利息	30	24
受取配当金	31	34
負ののれん償却額	16	16
持分法による投資利益	-	10
その他	77	71
営業外収益合計	154	156
営業外費用		
支払利息	26	26
為替差損	117	80
持分法による投資損失	13	-
その他	84	76
営業外費用合計	241	182
経常利益	995	19
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産除却損	13	9
固定資産売却損	1	0
投資有価証券評価損	47	-
製品補償費	-	105
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	-
特別損失合計	74	115
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	921	90
法人税、住民税及び事業税	120	83
法人税等調整額	1	5
法人税等合計	119	88
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	802	179
少数株主利益	117	63
四半期純利益又は四半期純損失()	684	242

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	802	179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	151	95
為替換算調整勘定	225	55
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	376	40
四半期包括利益	425	219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391	300
少数株主に係る四半期包括利益	34	80

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。